

米国市場は金利上昇が嫌気されて全セクターが下落

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

一時は 300 円以上の上昇も上値は重い

連休明けとなった昨日の東京市場では、日経平均は前週末比+120円(+0.4%)の2万7688円で終えた。FOMCの結果発表を前に、寄り直後は300円以上の上昇となる場面もみられたが、上値は重く、上げ幅を縮小させて引けた。業種別騰落率では、ゴム(前週末比+1.3%)、食料(同+1.2%)、鉄鋼(同+1.1%)が上昇率の上位、一方で、海運(同▼1.7%)、不動産(同▼1.0%)、精密(同▼0.8%)が安い。個別銘柄では、中山製鋼所が前週末比+6.2%となって年初来高値を更新、ユニプレス(前週末比+6.6%)、共英製鋼(同+3.8%)などが高い。昭和電工(前週末比+4.3%)、TDK(同+2.7%)など電子部品銘柄の一角も買われた。一方で、韓国の連結子会社が今月30日に韓国市場に上場すると伝わったWSCOPEが材料出尽くしから前週末比でストップ安まで売られた。川崎汽船(前週末比▼3.2%)、日本郵船(同▼1.9%)などの船株や三井不動産(同▼1.7%)、住友不動産(▼1.4%)など大手不動産株が売られた。

長期債利回りは約 11 年ぶりの水準に上昇

現地20日の米国市場では、金利の上昇が嫌気され、NYダウは前日比▼313ドル(▼1.0%)の3万706ドル、ナスダックも同▼109ポイント(▼0.9%)の1万1425ポイントで終えた。S&P業種別では全セクターが前日比で下落した。明日にFOMCの結果発表を控え、発表内容がタカ派寄りの内容になるとの思惑から、米10年債利回りは一時、3.6%と約11年ぶりの水準にまで上昇した。個別銘柄では、22年7-9月の業績について、部品不足による生産調整の影響やコスト負担の増加によって、厳しい見通しを発表したフォードが前日比▼12.3%の大幅下落、GM(前日比▼5.6%)も連れ安となった。エヌビディア(前日比▼1.5%)、AMD(同▼1.9%)など半導体銘柄も安く、SOX指数は前日比▼1.4%であった。一方で、アップル(前日比+1.5%)、ボーイング(同+0.7%)などが買われた。WTI原油先物は、前日比▼1.4%の84.45ドル、米10年債利回りは同+0.07%の3.56%で終わっている。

今日の予定

今朝のシカゴ日経平均先物は、大証比▼220円の2万7230円で終えた。今朝のドル円は1ドル143.70円を挟んだ展開(6時40分現在)で推移している。今日の主な予定は、国内では22日まで日銀金融政策決定会合が開催、海外では、FRBの結果発表(日本時間は22日)が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/9/20 現在

日経平均	2万7688円
プライム売買代金	2兆5566億円
プライム時価総額	700兆3740億円
日経平均予想PER	12.9倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.4%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

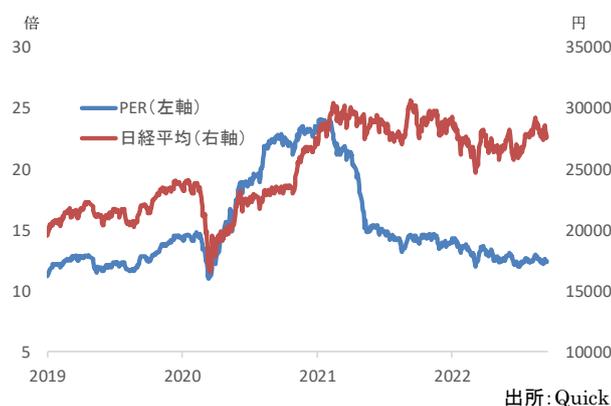
国内株式売買代金ランキング

2022/9/20 現在

	株価前日比
1 日本郵船	▼1.9%
2 レーザーテック	▼0.1%
3 商船三井	▼1.0%
4 ソフトバンクグループ	1.0%
5 任天堂	1.2%
6 東京エレクトロン	0.3%
7 トヨタ	0.8%
8 ファーストリテイリング	0.7%
9 川崎汽船	▼3.2%
10 ソニーグループ	▼0.5%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa